

令和2年度 事業報告書

社会福祉法人 湯前町社会福祉協議会

事業報告

I 法人運営事業拠点区分

①役員会等の開催

1) 理事会（開催回数 6回）

（協議事項）

- ア) 規程等改正 9議案
- イ) 人事案件 4議案
- ウ) 事業報告・予算関係 4議案
- エ) 会議招集 4議案
- オ) 報告 4報告

2) 評議員会（開催回数 5回）

（協議事項）

- ア) 規程等改正 9議案
- イ) 人事案件 2議案
- ウ) 事業報告・予算関係 4議案
- エ) 報告 1報告

全議案原案のとおり可決した。

3) 監査（開催回数 1回）

（監査内容）

- ア) 令和2年度事業報告並びに収支決算について

4) 評議員選任・解任委員会（開催回数 1回）

（協議事項）

- ア) 委員長選任について
- イ) 評議員選任について
2名を選任していただいた。

5) 事業推進委員会（開催回数 2回）

（協議事項）

- ア) 令和2年度会員会費徴収依頼について
- イ) 日赤会費募集について
- ウ) 共同募金活動依頼について

コロナの影響により4月に開催せず2回の開催となった。協議事項については例年通り。

②会員会費募集活動

	件数	金額
特別会員（10,000円）	13件	130,000円
賛助会員（1,000円）	295件	295,000円
一般会員（300円）	1,066件	319,800円
その他	0件	0円
合計	1,374件	744,800円

前年比で、9件の減、金額は5,200円増であった。
会費は地域福祉推進事業に活用させていただきます。

③寄附金報告

	件数	金額
一般寄附金	2件	40,704円
香典返し寄附金	49件	1,015,000円
合計	51件	1,055,704円

ご寄附に対し、深く感謝申し上げます。
寄附金は地域福祉推進事業に活用させていただきます。

④地域福祉推進事業

事業名	内 容
児童福祉事業	新一年生への黄色い帽子・安全タスキ寄贈事業 33セット 準要保護世帯児童修学旅費助成 小学生1名・中学生3名
老人福祉事業	生き生き健康教室（レク担当）25回実施 275名 支援家庭リサイクル品回収事業 4回実施83件 ※誕生会 中止し対象者へ記念品を配付 ※高齢者福祉事業 小学校運動会への高齢者招待 中止
母子福祉事業	※一日家族行事中止
地域福祉事業	事業推進委員会活動費助成 23名 地域福祉活動支援事業 9地区実施
心配ごと相談 所設置事業	心配ごと・行政・人権合同定例相談会 12回開催 相談者数 35名、相談件数 36件

コロナウィルスの影響を受け、ほとんどの事業において中止または内容変更して実施した。誕生会は対象者557名にお祝い状と記念品をお贈りした。地域福祉活動支援事業は、9地区で実施していただいた。支援家庭リサイクル品回収事業は、民生委員協議会と合同で予定通り実施した。対象者の感謝の言葉等いただき、大変喜んでいただいている。

⑤共同募金配分金事業

事業名	内 容
老人福祉 活動事業	在宅寝たきり者等歳末見舞い 対象者10件 短期生活介護自己負担額補助事業 利用者8名 いきいき交流事業 1回開催 民生委員4名 ※在宅介護者リフレッシュ事業（中止）
障害児・者 福祉活動事業	在宅寝たきり者等歳末見舞い 対象者1件 ※あゆみのつどい（中止） ※「あゆみの会」の参加協力（中止）
児童福祉 活動事業	卒業記念品作成事業 小学生27名、陶芸部会8名 学童クラブとの合同事業（慈光・湯愛学童クラブ） ※花いっぱい交流事業 花苗贈呈式のみ2回開催 小学生56名 ※ふれあいの集い 中止
福祉育成・ 援助活動事業	事業推進委員会活動費助成 23名 低所得者対策活動費（歳末見舞い） 対象者1名

「いきいき交流事業」は7回の予定のうち1回のみ実施、「花いっぱい交流事業」は2回とも交流会ではなく花苗の贈呈式を実施した。毎回老人クラブから多数ご参加いただいているが縮小しての開催となった。「あゆみの会」参加協力は、7月の七夕祭り、12月のクリスマス会といずれも中止となった。在宅介護者リフレッシュ事業も中止とした。

⑥地域福祉団体への助成

1) 団体助成 (6 団体)

老人クラブ連合会、母子会、身体障がい者福祉協議会、小学校ボランティア指定校
中学校ボランティア指定校、上球磨地区保護司会

2) 事業助成 (2 団体)

慰霊祭 (湯前町遺族会) 5月26日実施 (遺族会役員のみ)

※敬老会行事 (地域婦人会) 中止

⑦その他の地域福祉推進事業

1) ボランティア活動の促進と福祉教育の推進

※ワークキャンプ 小・中学生 中止

2) 低所得者対策事業

福祉金庫貸付事業 貸付者数 3件 貸付金額 150,000円

資産総額 585,216円 (通帳残420,216円+貸付金未償還額165,000円(4件))

(運用状況)

収入		支出	
前年度繰越金	485,212円	貸付金	150,000円
償還金	85,000円		
利息	2円		
合計	570,214円	合計	150,000円
		当年度繰越金	420,216円

(貸付状況)

支出		収入	
前年度未償還額	100,000円	償還額	85,000円
貸付額	150,000円		
合計	250,000円	合計	85,000円
		未償還額	165,000円

長期滞納者が1名おられるが、催促状の送付等償還に向けた活動は継続して行っている。

3) ※健康福祉まつり (ゆのまえ漫画フェスタ) 中止

湯愛デイサービス利用者作品展示

共同募金広報活動及び共同募金街頭募金活動 (中学生ボランティアに依頼)

4) 赤い羽根共同募金活動

募金名	件数	金額
戸別募金	1,257件	630,250円
大口・法人募金	51件	331,444円
職域募金	7件	174,156円
学校募金	2件	6,296円
街頭募金	0件	0円
イベント募金	0件	0円
その他の募金	12件	33,213円
合計	1,329件	1,175,359円

前年比22件減で金額は42,870円減額となった。戸別募金と大口法人募金は増加したもののコロナの影響でイベント、街頭募金活動ができず総額では減額となった。

令和3年度に975,359円が、共同募金配分金として湯前町に配分されます。

多くの方の善意を頂くことができました。大変お世話になりました。

5) 日赤会費募集 (令和2年度実績)

会費総数	1,278件	639,500円
令和2年7月豪雨災害義援金	26件	322,111円

会費募集活動の際は、事業推進委員、地域婦人会の皆様にご協力いただきました。町民の皆様の大きな支援に感謝申し上げます。

6) 情報の整備と提供

ホームページ (社会福祉協議会・保育園) 運営			
閲覧者	社会福祉協議会	年間ユーザー	1,069名
	保育園	年間ユーザー	3,996名
		述べ閲覧者	1,441件
		述べ閲覧者	10,924件

7) 地域福祉権利擁護事業

利用者実人員	8名	(新規契約者	1名、解約者	1名)
支援件数	68件			

認知症など判断能力が十分でない方を対象に、日常的な金銭管理等の支援を行う。

8) 生活困窮者等自立相談業務支援事業

相談者実人員	15名	(生計5件、家計管理1件、就労3)
プラン作成件数	0件	

生活困窮者に対し、第2のセーフティネットとして就労支援や家計相談等の支援を行うことにより、自立の促進を図ることを目的としています。

9) 災害ボランティアセンター設置訓練 (郡市社協合同事業)

例年9月に実施しているが、7月豪雨災害により訓練は中止となったが、これまでの訓練の成果を活かし7月から11月にかけて人吉市と球磨村の災害ボランティアセンターに延べ121名の職員を派遣した。

2 介護保険事業拠点区分

①会議及び研修

居宅介護支援
民生委員児童委員協議会定例会、困難事例ケース検討会議、長寿と口腔機能低下症研修、認知症サポーター養成講座、健康づくり推進協議会 (歯科専門部会) 会議

②介護保険、介護予防・日常生活支援総合事業等実績報告

1) 居宅介護支援事業 (ケアプラン作成)

		令和2年度	月平均
居宅介護支援事業	(要介護1~2)	752件	62.7件
	(要介護3~5)	277件	23.1件
	サービス件数計	1,029件	85.8件
	居宅介護料収入	11,488,510円	957,376円

新規契約者が26名に対して、解約者18名 (死亡: 14名、施設入所: 2名、長期入院: 2名) と新規契約者が上回った。2名の介護支援専門員で、月平均86名の方を担当。前年比サービス件数は56件増、居宅介護費収入は248千円増となった。

特徴として、新型コロナウイルス感染症予防対策により、病院、施設での面会が制限された事で、退院や退所を早めて自宅での生活を選択された方もおられた。また、新規契約者であっても、終末期の状態が契約期間が短い方や、複数の介護サービスの調整が必要な重度の方が多かった。

長期的に感染症予防対策が必要な状況ではあるが、気を緩めず、様々な状況に柔軟に

対応していく事、また、社会福祉協議会の特性を活かし、関係先と連携しながら対応していく事が必要だと考えます。

2) 訪問介護事業 (ホームヘルプサービス)

		令和2年度	月平均
訪問介護	身体介護	417件	34.8件
	身体介護・生活援助	214件	17.8件
	生活援助	1,923件	160.3件
	サービス件数計	2,554件	212.8件
	介護報酬収入	6,577,010円	548,084円
総合事業 (介護予防)	サービス件数計	575件	47.9件
	介護予防報酬収入	1,708,560円	142,380円

新規契約者11名、解約者8名 (入院・入所者4名、死亡4名)。ショートステイや入退院を繰り返される方など、長期利用にならず利用増には繋がらなかった。前年度に比べ生活援助はやや増加したが、身体介護と身体・生活は大幅に減少した。

介護予防は新規契約者1名、解約者2名 (死亡2名、介護保険へ移行2名)。前年度に比べ大幅減となった。

利用者様のニーズに合わせたサービスを行い、1日でも長く住み慣れた在宅で安心して生活して頂ける様、地域の方や行政、他事業所、居宅介護、通所介護と情報交換・連携を行いながら支援していきたいと思ひます。

また、新型コロナウイルス感染症対策を行いながら、サービス提供時に、ご家庭にウイルスを持ち込まないよう、利用者様のご協力のもと、訪問介護員の感染対策を徹底した1年でした。

3) 通所介護事業 (デイサービス)

		令和2年度	月平均
通所介護	通所介護 (要介護1)	1,298件	108.2件
	(要介護2)	3,158件	263.2件
	(要介護3)	1,220件	101.7件
	(要介護4)	315件	26.3件
	(要介護5)	0件	0.0件
	サービス件数計	5,991件	499.3件
	介護報酬収入	52,759,420円	4,396,618円
総合事業	サービス件数計	789件	65.8件
	介護予防報酬収入	3,471,520円	289,293円
食費	サービス件数	6,774件	564.5件
	食費収入	3,725,700円	310,475円
教育費	サービス件数	640件	53.3件
	その他の利用料収入	64,000円	5,333円

年間行事	
ア) 季節行事	桜花見、つつじ見物、大運動会、避難訓練、敬老週間、紅葉狩り
イ) 特別食	クリスマス会、餅つき大会、絵馬作り、初詣 (里宮神社)、節分
ウ) レク大会	花見弁当、敬老・正月祝い膳
エ) その他	カラーお手玉等体を使ったゲーム、テーブルゲーム、百歳体操 ケーキ・お饅頭等おやつ作り

年度当初は要介護者40名、総合事業（要支援者含む）9名の計49名でスタート。新規契約者22名、契約解除者16名（施設入所、死亡）で新規契約者が上回った。また、利用回数増を希望される利用者も多かった。1日平均利用者22名を目標に職員一同で頑張った結果、22.01人/日で何とか目標を達成することができた。介護報酬金額は前年比7,321千円増となった。

また、今後を見据え介護者の負担軽減と利用者が安心して利用ができるよう3月より定員を30名に増員した。

コロナでの利用者数の影響はなかったが、多くの行事が出来なくなった。ボランティア等の外部からの受け入れを中止した事により、1番の楽しみにされている保育園・こども園との交流、心のふれあいレクリエーションなどが中止。敬老会も行事食のみで縮小して実施した。日頃のゲームやレクリエーション、100歳体操、ユーチューブを活用した脳トレ、口腔体操等楽しく参加していただいている。

利用者にはマスク着用、食事中は黙食、消毒の徹底など不自由さは当分続きますが、その中でも楽しくできる事、利用者が望まれる事に耳を傾け、コロナ対策を行いながら、行政、居宅、他事業所、包括との連携を行い今後の社協の運営において一人でも多くの利用者に利用して頂くよう職員一丸となり利用者確保に努めていきたいと思っております。

③障害者福祉サービス事業実績報告

1) 指定障害福祉サービス事業

		令和2年度	月平均
指定障害福祉サービス	身体介護	935件	77.9件
	家事援助	448件	37.3件
	サービス件数	1,383件	115.3件
	介護給付費収入	5,571,820円	464,318円

利用者は1名のみ。1日2～3回訪問し日常生活に欠かす事ができない食事やトイレ介助を365日行っている。前年度とサービス内容や時間の変更が無かったため大きな変動は無かった。R3年3月より新規1名増加。1人ひとりの希望に応じたサービスを心がけていきたい。

④委託事業実績報告

1) 地域支援事業支援業務

事業名	内 容
介護予防日常生活総合支援事業	ア) 通所サービス (A型) 89回 イ) 通所サービス (C型) 45回
一般介護予防事業	ア) 機能訓練事業 (木楽和笑) イ) 地域づくりによる介護予防推進支援事業 (いきいきクラブ) 21分館 (49回)
その他	ア) 訪問調査 4回 イ) JA移動販売か所訪問 12回 ウ) 認知症サポーター養成講座 8回 エ) ほんわり会 介護教室 オ) 介護用ベッド搬入等 7件
会議	総合事業に係るサービス調整会議、上球磨地域ケア会議 ちよこっとボランティア「ささえあい」会議
研修	介護予防・日常生活支援総合事業等市町村研修会 (講師にて) あさぎり町脳いきサポーター養成講座見学

一般介護予防事業「地域づくりによる介護予防事業推進支援事業」として、公民分館を活用し21分館が活動中。週1回分館へ通い「いきいき百歳体操」を取り組む中で、茶話会や出前講座を取り入れ様々な活動に取り組んでいる。

B & G海洋センターを活用した通所型サービスA（通所A）では、毎週火・水曜日の午前中に自宅で出来る運動や体操、レクリエーション等を実施。自宅では、「自宅脳トレ」問題、「自宅で出来る運動」に取り組んでいただいている。

通所型サービスC（通所C）は、4カ月の1クールで水曜日の午後実施。専門職を活かしたサービスで、毎週各専門職（理学療法士・作業療法士・健康運動指導士・歯科衛生師）が変わり生活機能低下の改善を行っている。要介護状態を防ぐ短期間に集中したりハビリ（介護予防）を目的として行っている。

生活支援体制整備事業として、今年4月よりゆのまえちょこっとボランティア「ささえあい」が活動を開始。「ささえあい」は、高齢者、障がいがある方や子育て世帯などを対象とし、日々の暮らしの中で起こる“ちょっとした困りごと”のお手伝いが必要な方（利用会員：42名）に、そのお手伝いができる方（協力会員：32名）が有償ボランティアとして活動し、日々の暮らしをサポートする会員制の仕組みです。

一般介護予防事業として、住民主体の通いの場を増やし、介護予防活動に取り組みたいと思います。生活支援サービスとして、地域の支え手が参加して定期的な情報共有と連携強化の場を中核となるネットワークをつくり、地域の困りごとやニーズの解決策、対応策などを話し合い、一緒に考え既存のサービスの新たな活用方法や困りごと、要望に応じた仕組みを考え、湯前町版「地域包括ケアシステム」を作り上げていきたいと思っています。

2) 養育支援訪問事業

		令和2年度	月平均
養育支援訪問事業	家事支援	17件	1.4件
	委託料収入	46,750円	3,895.8円

役場の委託事業。生活環境等不適切な状態にある子育て中の家庭をホームヘルパーが支援。掃除や片付けの助言、子育ての不安に対しての相談・会話をしながら支援を行っている。1世帯のみの利用だが、一時休止中。再開後も、信頼関係を築き、不安なく子育てを行ってもらえるよう支援していきたい。

3 生活支援ハウス拠点区分

①受託事業実績報告

1) 高齢者生活福祉センター受託事業

利用者数 実人数 6名、延べ利用者数 59名

新規契約者 1名、契約解除者 1名、

サロン活動 4回開催

（内容：4月桜花見、避難訓練、敬老会、3月桜花見等）

買い物代行サービス 延べ52回

隣保間とのトラブル、怪我等もなく健やかに過ぎていただけたと思います。

4 放課後児童健全育成事業拠点区分

① 学童クラブ運営事業実績報告

		令和2年度	月平均	
学童クラブ事業	利用人数	13,995人	1,166.3人	
	開設日	290日	24.2日	
	学年別 登録児童数	1年生	239人	19.9人
		2年生	168人	14.0人
		3年生	174人	14.5人
		4年生	180人	15.0人
		5年生	71人	5.9人
		6年生	62人	5.2人
登録児童総数	894人	74.5人		

会議及び研修	
放課後児童支援員認定資格研修	
年間行事	
ア) 季節行事	クリスマス会、お別れ会
イ) その他	火災避難訓練、地震避難訓練

81人の登録でスタートし年度途中での入所児童が4人、退所児童が15人、利用延人数は前年度より239人の減少となりました。退所者及び延人数の減少については、新型コロナウイルス感染拡大防止による小学校の臨時休校が影響しています。

小学校の臨時休校中(4/14~5/16)は、感染対策として児童の受入れを1年生から3年生までに縮小するとともに、小学校の協力により図工室を提供していただき、密集、密接を避けるよう努めました。

また、長期休暇の行事も中止もしくは縮小せざるを得ない状況となりましたが、子供たちは元気に遊び大きな事故やケガもなく安全に過ごすことができました。

5 保育所運営事業拠点区分

① 湯前保育園事業実績報告

		令和2年度	月平均	
湯前保育園事業	保育日数	293日	24.4日	
	登録園児数	0歳児	70人	5.8人
		1歳児	89人	7.4人
		2歳児	111人	9.3人
		3歳児	149人	12.4人
		4歳児	228人	19.0人
		5歳児	192人	16.0人
		合計	839人	69.9人

会議及び研修	
甲種防火管理新規講習会、キャリアアップ研修(障害児保育、保護者支援・子育て支援、幼児教育、保健衛生・安全対策)、親の学びプログラム進行役養成講座、幼保等小中連携セミナー	
年間行事	
ア) 季節行事	水泳、運動会、秋の遠足、発表会、クリスマス会、餅つき、マラソン大会、節分、お店屋さんごっこ、ひな祭り、お別れ遠足、卒園式、誕生会
イ) 交流事業	祖父母交流、野菜づくり、慈光こども園年長児交流、陶芸教室

ウ) 学習会 エ) その他	子育て講演会、親子体験学習、親の学び 運動遊び、サッカー教室、和太鼓教室、避難訓練 親子サッカー教室、親子クッキング、里宮大祭和太鼓演奏
------------------	--

4月に2名が入園し、69名でスタートしました。年度途中の入園児は9名、退園児は3名でした。

本年度は、新型コロナウイルス感染症や豪雨災害により、園の行事も中止や縮小せざるを得ない状況でした。

しかし、園児の成長を育むうえで必要な行事については、できる限りの感染対策をおこないつつながら実施し、ホームページに掲載したり、保護者へは子供たちの成長の様子（映像など）を伝えるためにクラスごとに「ゆのっこcafé」を実施しました。

また、令和2年度は県教育委員会から「親の学び推進園」として委嘱されており、園内での職員研修や保護者へ親の学びプログラムを実施しました。

病児保育（体調不良児型）については、例年流行っていた感染症等が激減したためか体調を崩す園児が少なく14人となっています。

子育てサークルは20回実施し、参加者は115人（延人数）と2倍に増えています。毎回5人から7人の参加で、お母さん同士で楽しい時間を過していただき、新規入所にも繋がっています。

6 収益事業（祭壇貸付事業拠点区分）

①祭壇貸付事業実績報告

1) 祭壇貸付事業 0件